

経営健全化方針に基づく取組状況（令和4年度）

○法人名 株式会社青年舎

○経営健全化方針を策定した理由

総務省が策定した「第三セクター等の経営健全化等に関する指針」における、抜本的改革を含む経営健全化に取り組むべき対象とする第三セクター等の基準において、当該法人が「実質的に債務超過であるもの」に該当したため、経営健全化方針を策定することとした。

当該法人は、令和4年度決算において債務超過額が139,589,967円発生した。

○財政的リスクの状況

	令和4年度決算（※1）	目標達成年度 （令和9年度）（※2）
債務超過額（千円）	139,590	0

※1：経営健全化方針の策定が必要となった決算年度の数値を記載

※2：当該団体が目標とする財政的リスク解消の達成年度の見通し及び数値を記載。なお、経営健全化方針策定通知においては、今後5年間で経営健全化方針の策定要件（財政的リスク）を解消することを目指して取組を記載することとしていることに留意。

○主な取組状況（令和5年9月現在）

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・経営状況の分析や長期的なキャッシュフローをシュミレーションするなど、将来の経営状況の展望を策定し、結果とのギャップにおける改善点を再考察した。
- ・生産基盤の強化のため、乳牛に和牛受精卵の移植を行い、付加価値の高い和牛子牛生産を行い、乳代以外の収益の増加を図っている。
- ・関係機関と経営方針の見直しや経営健全化の方策などについての協議を実施した。
- ・全ての面における経費をチェックし、経費削減を図っている。

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

- ・日常的に発生する全ての収益や経費について確認し、経費削減や経営改善に向けた助言・指導を行った。
- ・収支に関して毎月報告を受け、日頃から経営状況の把握に努めている。

○法人の財務状況

【貸借対照表から】

(単位：千円)

項目	令和4年度決算 ※3
資産総額	2,018,196
(うち流動資産)	582,778
(うち固定資産)	1,388,320
(うち繰延資産)	47,098
負債総額	2,157,786
(うち当該地方公共団体からの借入金)	0
純資産額	▲139,590

【損益計算書から】

(単位：千円)

項目	令和4年度決算 ※3
売上高	561,897
売上原価	622,126
販売費及び一般管理費	138,041
営業利益	▲198,270
営業外収益	53,673
営業外費用	22,849
当期純利益	▲161,722

※3：経営健全化方針の策定が必要となった決算年度の数値を記載